

関係各位

函館市医療・介護連携支援センター

「はこだて医療・介護連携サマリー」の活用状況調査について（お願い）

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より当センターの事業運営につきまして、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、医療・介護関係者間における情報共有ツールである標記サマリーは、平成30年3月26日より正式運用を開始し、徐々に活用いただく機関が増えてまいりました。

昨年12月には基本ツールのマイナーチェンジを実施し、ご活用いただいている機関の皆さまからはご好評をいただいております。

この度、前回の調査から6か月が経過したことを受け、その後の活用状況や運用上のご意見等を把握するために、活用状況に関するアンケート調査を下記のとおり実施させていただきます。

なお、今回よりアンケート内容を変更しております。また、これまで半年ごとのご協力をお願いしてはきましたが、今後は年1回の実施とさせていただきます。

本調査は、今後のさらなる活用推進に向けた取り組みの参考とさせていただきますたく存じます。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 各機関で入退院（所）支援に携わっている方がご回答ください。（お一人につき1回答）
2. 令和7年8月1日（金）までにFAX、もしくは下記のGoogleフォームからご回答くださいますようお願い申し上げます。

回答用 Google フォーム
⇒ <https://x.gd/Fn0ko>



<調査対象期間>

令和6年7月1日～令和7年6月30日

<調査対象施設等>

入院医療機関、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、訪問看護、短期入所生活介護、短期入所療養介護、特定施設入居者生活介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、看護小規模多機能型居宅介護、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院
サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム等

【お問い合わせ先】

函館市医療・介護連携支援センター 担当：近藤、花輪、三浦、佐藤、（ほく・ななセンター）眞嶋

E-mail：ikr-center@hakodate-ishikai-hp.jp

電話：43-3939 FAX：43-1199

『はこだて医療・介護連携サマリー』の活用状況調査

貴所属機関についてお聞きします

貴所属機関名等	所属機関エリア	函館市	北斗市	七飯町
	名称	種別		
	連絡先(電話番号)	—		
	ご記入者名	(職種)		

はこだて医療・介護連携サマリ－の活用について ※数字に○をお付けください

(1) 貴所属機関では「はこだて医療・介護連携サマリー」(以下「サマリー」と表記)を作成し、情報共有に活用されたことがありますか。

① はい ② いいえ → 理由 () ⇒ (4)へお進みください

(2) (1)で「①はい」とお答えされた方にお伺いします。

ア どのくらいの頻度でお使いですか。

①入退院(所)支援のたび毎回作成 ②全件では作成していないが、対象者を選定(または限定)して作成 ③その他 ()

イ 入退院(所)支援の際、事前に相手先にサマリーを提供していますか。(緊急入院は除く)
*入院時は在宅・施設⇒医療機関、退院時は医療機関⇒在宅・施設

① はい ② いいえ 左記の理由()

ウ サマリーを活用した情報連携の効果をお聞かせください。

- ・事前にサマリーを受けたことで支援やカンファレンス ①はい ②いいえ ③わからないの準備ができた
- ・カンファレンス(担当者会議)の時間短縮になった ①はい ②いいえ ③わからない
- ・支援チーム(病院や在宅・施設)の中で統一した ケアを実施できた ①はい ②いいえ ③わからない
- ・その他感じる効果がありましたらお聞かせください ()

(3) マイナーチェンジ後のサマリーを活用されてみましたか

① はい ② いいえ → 理由 ()

↓ 活用してみた感想をお聞かせください。

(4) これまでに「応用ツール」の中で、活用したことがあるもの、もらって助かったものを教えてください。(応用ツール種別：①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱)

- ・活用したことがある応用ツール：()
- ・受け取って助かった応用ツール：()

(5) 「サマリー」の内容について、見直しが必要な箇所があると思われますか。

① はい ② いいえ → 以上で質問は終了です。

↓ どのような見直しが必要だと思われるか、ご意見をお聞かせください。

参考1

応用ツール種類

- ① 付帯情報管理
- ② 褥瘡管理
- ③ 認知症管理応用ツール
- ④ 食事摂取・栄養管理
- ⑤ 自己腹膜灌流管理
- ⑥ 酸素療法管理
- ⑦ 中心静脈栄養法管理
- ⑧ 糖尿病治療管理
- ⑨ 経管栄養法管理
- ⑩ 膀胱留置カテーテル管理
- ⑪ 自己導尿管理
- ⑫ 腎瘻・尿管皮膚瘻管理
- ⑬ 人工呼吸療法管理
- ⑭ 気管カニューレ管理
- ⑮ 人工肛門・人工膀胱管理
- ⑯ 感染に関する管理
- ⑰ 緩和ケア情報共有シート(MOPN)
- ⑱ 本人の意向を尊重した意思決定支援のための情報
- ⑲ 特記事項

はこだて医療・介護連携サマリーに

応用ツール⑩

本人の意向を尊重した意思決定支援のための情報

シートが追加になりました!!

*以前の応用ツール⑩特記事項は応用ツール⑨に変更しています

ご本人の意向確認の際のお供に!!

もしもノートはこだて-人生会議の説明書-

が公開になりました!!

記録日 令和 年 月 日

はこだて医療・介護連携サマリー

応用ツール⑩ 本人の意向を尊重した意思決定支援のための情報

※本応用ツールはご本人の思いをつなぐための書式としてご活用ください。

下記は **時点** で確認できている情報です。今後も意向は変化していく可能性があります。適宜、対話を繰り返してくださいますようお願いいたします。

1.氏名 _____ 生年月日 _____ 年齢 124

2.意思決定支援機関 _____ 意思決定者(相談員等) _____

3.意思決定対象者 本人 家族や友人等:(氏名) _____ による推定意思の推定

※ACP実施の有無にかかわらず会話等により聞き取れた本人の思いがある場合も下記に記入。

4.ACPを実施する上で参考にしたツール もしもノートはこだて 機関独自のツール(_____)
 なし その他(_____)

5.もし生きることが出来る時間が限られているとしたら、大切にしたいこと(複数回答あり) 家族 友人 仕事や社会的な役割 趣味
 身の回りのことが自分でできること 経済的なこと
 できる限りの治療が受けられること ひとりの時間がもてること
 家族の負担にならないこと
 その他(_____)

6.もし自分の意思をはっきりと示せなくなり、生きることが出来る時間が限られているとしたら、希望する医療・ケア 身体に大きな負担がかかっても、できる限り長く生きられる治療
 身体に大きな負担がかかる処置は希望しないが、そのうえで少しでも長く生きられる治療
 延命的な治療はおこなわず、できる限り苦痛を緩和して自分らしい時間を過ごすこと
 今はわかりません
 その他(_____)

7.人生の最期を過ごしたいと希望する場所 自宅 今まで治療を受けていた病院(医療機関)
 ホスピスや緩和ケアを中心に行っている病院(医療機関)
 老人ホーム、介護施設など
 今はわかりません
 その他(_____)

8.自分の意思が示せなくなったとき本人が望む医療・ケアを推定できる人はいるか? いる いない
 *「いる」の場合 家族 友人 その他(_____)
 ※本人の意思を推定できる人が家族・友人以外の場合は、「その他」に記入。本人が信頼を寄せ人生の最終段階を支える存在であれば、家族や友人以外でも構いませんが、医療・介護等の支援者がここにあたる場合もあるかもしれません。

9.会話等から確認できた本人の思いなど _____

・ご本人の大切にしたいこと
 ・希望する医療やケア
 ・人生最期に過ごしたい場所
 など記載できます!

・どのように意向をきいたらいい
 のか?
 ・どう説明したらいいか?
 そんな時に活用してください!

思いを繋ぐツールとしてお使いください!!
 ~点から線につながろう~
地域みんなで、
ご本人の思いをつなぎましょう!!

こちらからダウンロード出来ます!!



医療・介護支援者からの
説明用

もしもノート
はこだて
-人生会議の説明書-

もしも、突然事故にあったら...
 もしも、重い病気になったら...
 将来、自分で自分のことを決められなくなるかも知れません。
 そんな『もしも』の時に備えて、今のあなたの思いや願いを整理してみましょう。
 『もしもノートはこだて』は、あなたが大切にしていることや人生の最期に望むことを、ご家族や医療・介護支援者と話し合う「人生会議」についての説明書になっています。
 最期の瞬間まで「あなたらしく」生きるために、ご自分の思い、願いについてご家族や医療・介護支援者と話し合ってみませんか。



もしもノートはこだて

(二次元コード)



当センターHPの「お知らせ」の
 「はこだて医療・介護連携サマリー」の中に
 「はこだて医療・介護連携サマリー、及び各種マニュアルのダウンロードについて」と
 『もしもノートはこだて』について」
 のページがあります!!

(二次元コード)

